

2025年6月12日

## 佐賀・長崎地区<sup>(※1)</sup>に新型車両を追加導入

～同地区<sup>(※1)</sup>において国鉄車両（キハ47形）をすべて刷新～

7月1日より、佐賀・長崎地区<sup>(※1)</sup>に、Y C 1系車両（近郊型ディーゼルエレクトリック車両）を7両追加導入します。これにより同地区ではY C 1系車両が59両体制となり、国鉄から使用してきたキハ47形気動車車両は全て新型車両に刷新します<sup>(※2)</sup>。なお、長崎本線 江北駅から小長井駅間においては、Y C 1系車両が初めて運行いたします。

今後も安全で安心な輸送サービスを提供するため、新しい車両の導入やリニューアルを行ってまいります。

※1 長崎本線 江北駅～長崎駅間（※ 長崎旧線含む）、佐世保線 江北駅～佐世保駅間、大村線 早岐駅～諫早駅間

※2 D & S列車（ふたつ星 4047）を除く



### 【参考】Y C 1（わいしーいち）系近郊型ディーゼルエレクトリック車両の特徴

#### ■ 開発コンセプト

やさしくて力持ちの鉄道車両

#### ■ 利便性向上

- ・ 出入り口の段差がなく、バリアフリー
- ・ 出入り口は片側3扉の両開きとなり、スムーズな乗降が可能

#### ■ 環境負荷の低減

- ・ ブレーキ時に発生する回生電力を蓄電池に充電させエネルギーを有効活用
- ・ エンジン駆動からエンジン発電式モーター駆動に変更することで、二酸化炭素等の排出量や騒音を低減

#### ■ 安全・安定輸送の追及

- ・ 車両・地上設備の状態を把握する状態監視システムの搭載
- ・ 蓄電池のアシストによる効率的な走行性能を実現